



出航時は紙テープで別れの握手

客船「にっぽん丸」を見に行こう！

全長166.65mの客船「にっぽん丸」は、久慈港に寄港する最大級の船です。皆さんも勇壮な客船の歓迎やお見送りに参加して、感動を分かち合ってみませんか。

当日は歓迎セレモニーや山車の展示、長内ソーランの披露なども予定しています。

- ▶日時…5月4日(土)
- 歓迎セレモニー：9時45分
- 山車の展示：15時
- 長中ソーラン(お見送り)：16時30分
- ※時間は多少前後する場合があります
- ▶会場…久慈港諏訪下ふ頭
- 関企業立地港湾課 ☎52-2369

大浦光信公、為信公ゆかりの地に看板を設置

3月下旬、田屋公園に「長久寺」と「下ノ久慈」の説明看板を設置。長久寺は元中8年(1391)に建設された寺で、周辺は明治22年(1889)まで長久寺村と呼ばれ、古くから栄えた歴史的にも重要な地域でした。

津軽の資料によると、大浦光信公は延徳3年(1491)に下ノ久慈から津軽に入部されたと伝えられています。近年の研究では下ノ久慈とは長久寺の周辺地域とされ、のちに初代津軽藩主となる津軽為信公は、長久寺周辺に居住していたとの伝承もあります。津軽藩創立の歴史は、まさにこの地から始まったと言えるでしょう。



設置された説明看板

NEWS

園児たちの健やかな成長を願う

市内認定こども園・保育園で入園式

4月上旬に市内の認定こども園や保育園で入園式が行われ、新園児たちの園での生活が始まりました。4月3日、門前保育園では入園式が開催され、4人の0歳児が入園。式には約200人の園児や保護者が出席し、入園と進級を祝福。年長組の園児18人が新たに作られた園歌を大きな声で披露しました。同園は、4月から幅広いニーズに応えるため、幼保連携型認定こども園に移行。市内の認定こども園では5園目となります。

4月8日には、こだま保育園で入園の集いが行われ、園児・保護者ら約20人が参加。入園した嵯峨愛理さんの母親のいづみさんは「自分もこだま保育園の卒園者。自然がた



こいのぼりを掲げるこだま保育園の園児と保護者

くさんあるこの園で、ノビノビと育ってほしいです」と子どもの健やかな成長を願いました。

同園は平成30年度に、国や市の補助金を活用し園舎を新築。本年度は、大川目保育園が同様の補助金を活用し園舎を新築する予定です。

NEWS

新工場の建設工事が始まる

株式会社十文字丸善スーパースープ新工場建設工事安全祈願祭



新工場の完成予想図

株式会社十文字丸善スーパースープの新工場建設工事の安全祈願祭が4月16日に開かれました。同社は、鶏肉の一貫生産を行う株式会社十文字チキンカンパニー(十文字保雄代表取締役)と自然素材にこだわった調味料を製造販売する丸善食品工業株式会社(竹本博則代表取締役)が共同で平成30年4月に設立。隣接する十文字チキンカンパニー久慈工場から出る鶏がらを主原料として、スープやエキス、オイルなどの商品を加工・販売します。工場は、鉄骨造2階建、延べ床面積2460平方メートル、総事業費は約23億円、令和2年7月の操業を予定しています。当日の式典には、遠藤譲一

十文字社長は「自社の原料を使い、付加価値を付けるものを考えていた。久慈市や農林中央金庫の助けもあり、丸善食品工業を紹介いただき、設立となった。4月には9人が入社し研修中。地元の雇用にも貢献していきたい」と決意を述べました。竹本副社長は「近年、国内の総菜や加工品の売り上げが伸び、市場は拡大している。鶏を主原料とする商品は少なかったため、絶好のチャンス。東南アジアへも輸出していきたいです」と今後の展望を語りました。

市長や農林中央金庫の灘通広東北営業統括部長ら関係者約60人が参加し、工事の安全を願いました。



くわ入れを行う十文字社長と竹本副社長

NEWS

新校舎に生徒たちが登校

岩手県立久慈高等学校新校舎完成



琥珀と清楚な学び舎を表現した新校舎

岩手県立久慈高等学校の新校舎が2月末に完成しました。新校舎は鉄筋コンクリート造4階建て、延べ面積6441平方メートルで、第1体育館の改修、駐車場の舗装や取り付け道路などの外構整備を含めた総事業費は約19億2500万円。1、2階は琥珀をイメージしたアースカラー、3、4階を

白色としたシンプルな外観で、廊下やホール、大講義室の内装には、南部アカマツなどの木材を多用しています。4月5日には1学期の始業式、6日には入学式が行われ、460人の生徒たちは、新築の香りが残る校舎で、勉強や部活動などの新たなスタートを切りました。

今後の計画として、令和2年7月までに旧校舎を解体、令和3年2月にグラウンドの整備が予定されています。



木のぬもり豊かな廊下を歩く生徒たち

INFO

行政相談委員を委嘱

関生活環境課 ☎54-8003

大沢リツ子さん、大矢内利男さん、間加壽子さんの3人が行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員は、総務大臣が委嘱する民間の有識者。行政サービスに対する苦情や行政の仕組み・手続きに関する問い合わせなどの相談を受けています。皆さんの声を行政運営の改善に役立てるため、無報酬で活動しています。「どこに相談したらよいか分からない」「行政に申請したが、手続きが進まない」「公



行政相談マスコット「キクーン」

共施設が壊れていて危険」「窓口に行きづらい」など、聞いてみたいことや困っていることがありましたら、お気軽に相談ください。▼相談日：広報くじの毎月15日号に掲載しています

INFO

二子朝市を開催します

関林業水産課 ☎52-2122



新鮮なウニやホヤなどを販売

新鮮な海産物を浜値で販売する、二子朝市が今年も開催されます。二子で採れたウニやホヤなどを販売予定。今年の初開催を記念して、景品付き餅まきも行われます。ぜひみなさんお越しください。▼開催日：5月3日(金)、5月12月の第3日曜日
▼時間：9時～
▼会場：久慈港玉の脇地区
▼販売品：瓶ウニ、殻付きウニ、殻付きホヤなど
※漁の状況により販売品は変更する場合があります